

たんちよう

JAくしろ丹頂
広報誌

vol.115

2017.4

くしろ丹頂

JA女性部新役員



後列左から、長尾理事、村上監事、秋里理事、塩越理事、吉田監事、渋谷理事、岩田理事
前列左から、舘山副部長、成田部長、對木副部長、武藤副部長

C O N T E N T S

- 釧路丹頂農協青年部通常総会 1
- 釧路丹頂農協女性部通常総会 2
- 釧路丹頂農協乳牛改良同志会定期総会
チャレンジ60「946運動」酪農シンポジウム
根釧地区JA窓口セールスコンクール予選会結果..... 3
- 新採用職員の紹介 4
- 普及センターだより 5
- JAグループ通信 6
- 理事会報告 / 生乳生産実績 / 退職者 7



乳牛改良同志会 定期総会
石黒隆行議長（中央）

釧路丹頂農協青年部 通常総会

～安全・安心な生乳生産に努め、農業の魅力を発信!!～



後列左から、大坂理事、伊深監事、菱沼理事、佐藤監事
前列左から、松下副部長、對木部長、東副部長

JA青年部新役員

部 長	對 木 賢 雅	音白
副部長	松 下 雅 幸	鶴居
〃	東 直 紘	音白
理 事	菱 沼 恭 平	鶴居
〃	吉 田 晃 博	鶴居
〃	大 坂 隼 人	音白
監 事	佐 藤 幸 一	鶴居
〃	伊 深 祐 樹	音白

三月十七日、本所で第十一回釧路丹頂農協青年部通常総会が開催されました。

開催にあたり、出席者全員でJA青年組織綱領を朗唱しました。

石黒隆行部長は、「昨年は、低温や台風による影響等で、生乳生産の低下が顕著でしたが、今後も牛の体調管理には十分注意して参りたい。私達青年部は、現状を見極め、求められている事をしっかりとやっていかなければなりません。消費者の皆様がいる事を

忘れず安全安心な生乳生産に努め、消費拡大を通じて農業の魅力をしっかりと伝えて参りたい。」と挨拶しました。

議長は、鶴居支部の北村澄男さんが務め、平成二十八年度事業報告並びに収支決算、平成二十九年度事業計画他、全議案承認されました。

任期満了による役員改選では、新部長に對木賢雅さんが選任され、新体制は上記の表のとおり決定し、総会は盛会裡に終了しました。



北村澄男議長（中央）

釧路丹頂農協女性部 通常総会

～女性部員間の一層の団結、フレッシュミズの育成～



JA女性部新役員

部 長	成 田 洋 子	音別
副部長	館 山 順 子	鶴居
〃	武 藤 和 江	幌呂
〃	對 木 美由紀	白糠
理 事	秋 里 香 織	鶴居
〃	長 尾 朋 子	鶴居
〃	塩 越 久 枝	幌呂
〃	洪 谷 幸 子	白糠
〃	岩 田 登美子	白糠
〃	菅 原 晴 美	音別
監 事	吉 田 鈴 子	幌呂
〃	村 上 明 子	音別

三月二十四日、本所で第十
一回釧路丹頂農協女性部通常
総会が開催されました。
開催にあたり、出席者全員
でJA女性組織綱領を朗唱し
ました。
吉田鈴子部長は、「平成28
年度事業は、当女性部10周年
記念交流会や釧路地区女性協
議会設立60周年記念式典等大
変意義のある活動内容でした。
新年度が良い年となりますよ
う皆様方と一緒に楽しく活動
して参りたい。」と挨拶しま
した。

議長は、白糠支部の中田フ
ジ子さんが務め、平成二十八
年度事業報告並びに収支決算、
平成二十九年度事業計画他、
全議案承認されま
した。

任期満了による
役員改選では、新
部長に成田洋子さ
んが選任され、新
体制は上記の表の
とおり決定し、総
会では盛会裡に終了
しました。



中田フジ子議長（中央）

釧路丹頂農協乳牛改良同志会 定期総会



三月十七日、本所で第十一回釧路丹頂農協乳牛改良同志会定期総会が開催されました。

開会にあたり、瀧澤一成会長が挨拶し、「今年も部員が気持ちを一つにし、共進会等を通して学び、乳牛改良に力を入れて参りたい。」と述べました。

議長は、西部支部の石黒隆行さんが務め、平成二十八年度事業報告並びに収支決算、平成二十九年度事業計画等について協議し議案は全件承認され、総会は盛会裡に終了しました。

チャレンジ60「946運動」酪農シンポジウム

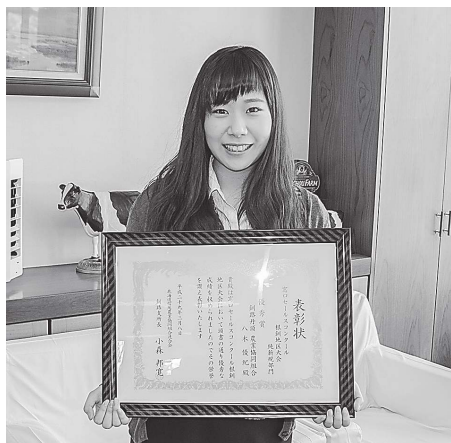


三月十日、釧路で、チャレンジ60「946運動」酪農シンポジウムが開催され、管内の酪農家及び各関係機関から約120名が参加しました。釧路農協連 牧野 恵亮氏からWelcomeデーリー運動実施報告、北海道釧路家畜保健衛生所 横井佳寿美氏より「家畜衛生の現状と家畜防疫について」、北海道大学大学院農学研究院 清水池義治氏より「加工原料乳生産者補給金制度の役割、見直しに係る今後の論点について」と題して講演され、大変意義のあるシンポジウムとなりました。

窓口セールスコンクール 八木職員優秀賞 受賞!!

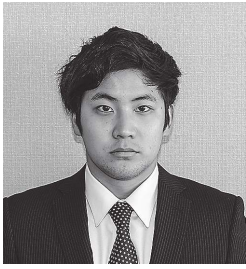
三月八日、釧路市内のホテルで北海道信連釧路支所主催の根釧地区JA窓口セールスコンクール予選会が開催されました。

9JAから11名が参加し、「年金指定替え」と「純新規」の二部門で、「情報収集力や提案力」をテーマに、参加者の表現力や接客態度などを審査し、当JAの八木優紀職員（本所）が純新規部門で優秀賞を受賞し、五月に札幌で開催される全道大会に出場します。大会へ向け日々接客力に磨きをかけ、本大会での活躍を期待します。



表彰状を手に笑顔の八木職員

新採用職員の紹介



つじ た たい き
辻 田 泰 貴

- 所属部署／幌呂支所 家畜改良課 家畜改良係
- 年 齢／22歳
- 出 身 地／東京都
- 出 身 校／日本獣医生命科学大学(H29年卒)
- 趣 味／これから見つけたいと思います
- 特 技／特になし

■組合員の皆さんへ一言

大学では繁殖学を学びました。右も左もわからない新参者ではありますが、組合員の皆様のお力に少しでもなれるよう一生懸命精進して参る所存です。ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



にし づか ゆう と
西 塚 悠 人

- 所属部署／営農部 営農課 営農係
- 年 齢／19歳
- 出 身 地／標茶町
- 出 身 校／J Aカレッジ(H29年卒)
- 趣 味／空手、映画鑑賞
- 特 技／空手

■組合員の皆さんへ一言

今年からJ Aくしろ丹頂で働くことになりました西塚悠人です。未熟者ではありますが、組合員の皆様のために一生懸命頑張りますので、よろしくお願い致します。

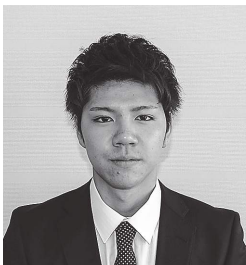


やま ぎし きょう へい
山 岸 教 平

- 所属部署／幌呂支所 牧場課 幌呂育成牧場係
- 年 齢／19歳
- 出 身 地／幕別町
- 出 身 校／J Aカレッジ(H29年卒)
- 趣 味／スポーツ全般、スポーツ鑑賞
- 特 技／サッカー

■組合員の皆さんへ一言

私は今まで鶴居村にはほとんど来たことがなく、鶴居村についてわからない事が多いですが、一年間農協学校で学んできた事を活かし、皆様のご期待に応えられるように頑張っていけますのでよろしくお願い致します。



やま だ けん や
山 田 兼 也

- 所属部署／購買部 燃料課 鶴居給油所係
- 年 齢／18歳
- 出 身 地／釧路市
- 出 身 校／釧路北陽高校(H29年卒)
- 趣 味／ギター演奏、キャンプ
- 特 技／ギター演奏

■組合員の皆さんへ一言

指示待ちの人間ではなく、自ら積極的に行動し、一日でも早く仕事を覚えられるように誠心誠意頑張ります。未熟で至らない点は多々ありますが、御指導の程宜しくお願い致します。

飼料用とうもろこしの排水対策を行いましょう

平成28年度産の飼料用とうもろこし（以下、とうもろこし）は、6月の低温日照不足や8月中下旬の台風の影響により、平年比69%と大きく減収しました（図1）。

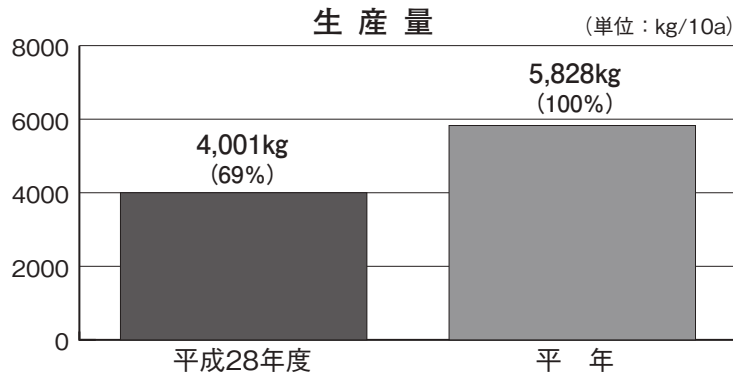


図1 平成28年度 中西部支所収量

1 根株の調査結果と対策について

とうもろこしの根張りに着目し、収穫直後の根株を抜取り、乾物重量を測定しました。その結果、根株の乾物重量が重いほど、生総重が重い傾向にありました（図2）。

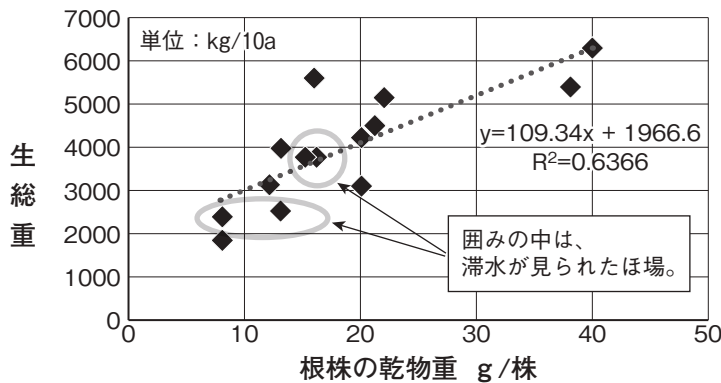


図2 根の乾物重量と生総重の関係

そこで、普及センターでは、以下の調査を行い、減収の要因解析と対策について検討しました。

また、滞水ほ場では、明らかに一株の重量が軽かった（写真1）ことから排水性改善が安定収量に向けた対策のひとつであると考えました。

2 サブソイラによる排水改善

とうもろこし畑では、プラウやロータリーによる耕起で下層土が練りつぶされたり、大型の機械による踏圧で硬く締まった土層ができることで、硬盤層を形成します（図3）。

その結果、下層まで根を伸ばすことができず、大雨が降ると作土層は滞水し、少雨のときには、地下水を利用できません。そこで、サブソイラなどで硬盤層を破碎することで、とうもろこしは健全な根を下層まで大きく伸ばすことができ、収量の安定確保につながることができま

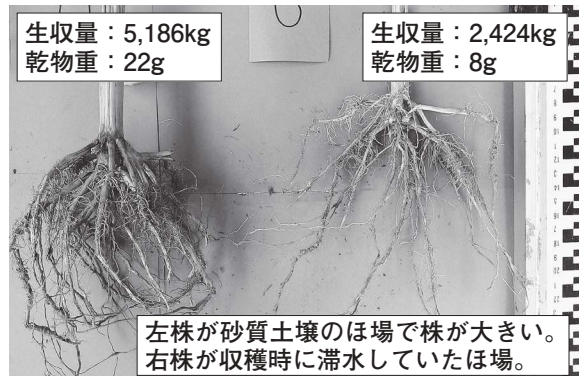


写真1 左高収量と右低収量の根株

3 サブソイラ施工の留意点

施工作業は畑土壌が十分に乾燥してからにしましょう。畑の表土が乾いていたら、手で土を掘り取って握り、手を開いて「水滴がたれず、土が2、3個の塊に崩れる」程度なら施工のタイミングとされます（図4）。

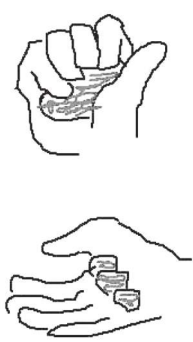


図4 施工タイミング判断方法

詳しくは普及センターまで！
（平成29年3月作成）

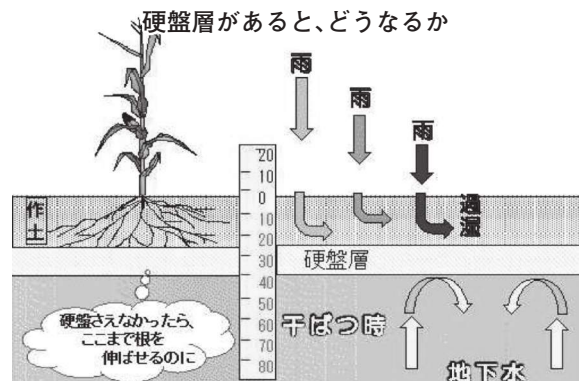


図3 硬盤層の影響について

JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々の特ピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会

札幌市内で、高校卒業を控えた児童養護施設の生徒向けに、調理実習体験「おとなの食育」を開催しました。JAグループ北海道と「興正子ども家庭支援センター」共催のこの



取組みは、高校卒業後、施設から巣立つ生徒に規則正しく健康的な食生活を送ってほしいという趣旨で実施しています。

札幌消費者協会「札幌ポトフの会」吉田講師からの「食」や「栄養」に関する座学、乳製品を使った調理実習体験に参加した生徒は「自分で作ると美味しい、今後もしっかり自炊したい」と笑顔で話してくれました。



JA北海道信連

3月に札幌駅前通地下歩行空間でJAバンクPRイベントを行いました。ドローン貯キャンペーン当選者の発表や冬季アジア大会銅メダリストのカーリング日本代表『ロコ・ソラーレ』の本橋選手・吉田（知那美）選手によるトークショー、サイン色紙等の当たるクイズを行いました。



また来場者のSNSにJAバンクポスターの写真を投稿してもらう等JAバンクのPRに取組みました。



ホクレン

ホクレンは、新たな販路開拓に向け国内の食品に携わるバイヤーを対象にした「第11回JAグループ国産農畜産物商談会」



（3月7、8日開催、JA全農など主催）に出展しました。てんさい糖や乳製品、北海道米、小袋豆などを幅広く紹介したほか、新たに商品化した「ゆめぴりかの乾燥玄米入りグラノーラ」などを試食提供し、北海道の安全で安心な農畜産物や加工食品の魅力を伝えました。

JA共済連北海道

JA共済連は、国立がん研究センターと「がん」に関する情報提供について包括連携協定を締結しています。世界各国で啓発行事が行われた「世界がんデー（2月4日）」に合わせ、チラシや告知資料を作成し、組合員や地域の皆さまに「がん」の正しい知識など情報提供すると共に、「がん共済」医療共済の推進活動にも活用します。



※この取組みについてはホームページにも掲載しております。



JA北海道厚生連

旭川厚生病院で「土曜ドック」を！

「土曜ドック」を！



旭川厚生病院では、男性の方を対象として、隔週土曜日に人間ドックを実施しています。午前中に全ての検査が終了し、検査結果は受診日から1週間ほどでお届けします。前立腺がんや肺ドックなどのオプション検査も可能です。

随時予約を受け付けておりますのでお電話でお問い合わせください。

※完全予約制

（電話0166-3317171内2146・2198）

3月定例理事会 平成29年3月30日(木)

報告事項

1. 専決事項及び諸会議について
2. 各委員会・諸会議等について
3. 2月末(決算)財務状況について
4. 事業の実施処理状況について
5. 自己査定結果について
6. 役員報酬審議会の結果について
7. 経営定期点検の実施結果について
8. 離農農家の延滞債権の回収について
9. 平成28年度事業報告及び決算概要について
10. 平成28年度内部監査の業務活動報告について
11. 流動性力バレッジ比率算出にかかる要領の制定について
12. 内部統制(コンプライアンス・プログラム含む。)及びリスク管理に係る取組状況について
13. 鶴居村育英協会の解散について

付議事項

- 議案第1号 平成29年度(第12年度)事業計画の設定について
- 議案第2号 平成29年度諸利率・料率の設定について
- 議案第3号 貸付金の利率の最高限度について
- 議案第4号 信用の供与等の最高限度額設定について
- 議案第5号 理事に対する資金の貸付について

- 議案第6号 役員と組合との取引基準の決定について
- 議案第7号 特定組合員に係る特別運用基準の対象組合員について
- 議案第8号 平成29年度の余裕金運用について
- 議案第9号 平成29年度コンプライアンス・プログラムの設定について
- 議案第10号 北海道農業信用基金協会に対する出資増口について
- 議案第11号 融資の承認について
- 議案第12号 固定資産の取得について
- 議案第13号 農業委員会委員の選任について
- 議案第14号 第11回通常総会の招集および提出議案について
- 議案第15号 議決権行使書面の取扱いについて
- 議案第16号 全国農業協同組合連合会が行う農業経営事業に関する同意について
- 議案第17号 諸規程等の制定について
- 議案第18号 諸規程等の一部変更について
- ※以上全件原案通り承認されました。

その他協議事項

1. 春季地区別懇談会の開催について
2. 当面の業務日程について

■平成28年度	生乳生産実績(3月)			
	月計乳量(kg)	3月前年比(%)	累計乳量(kg)	累計前年比(%)
J Aくしろ丹頂	8,426,752.2	95.2	100,378,026.5	98.2
鶴居地区	2,926,861.6	99.7	34,560,787.5	99.4
幌呂地区	2,295,635.7	95.8	26,884,858.4	99.9
白糠地区	1,746,008.1	94.0	20,784,520.6	96.5
音別地区	1,458,246.8	87.7	18,147,860.0	95.4
管内計	44,530,415.1	97.1	531,971,543.5	99.6
(前年度管内計)	45,868,988.2		533,896,149.0	

大変お世話になりました。



浜 名 意 也

幌呂支所牧場課
幌呂育成牧場係

この度、平成29年3月31日をもちまして、釧路丹頂農業協同組合を定年退職致しました。

昭和50年9月に、旧幌呂農業協同組合に入組以来、41年6ヶ月の長きにわたり勤めることが出来ました。組合員の皆様、役職員、関係機関各位様には公私にわたりご指導、ご支援を賜り心より感謝とお礼を申し上げます。

業務を通じて多くの人と接することが出来たことが私の財産となっております。

最後に釧路丹頂農業協同組合の益々の発展と、組合員並びに役職員皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、お礼の挨拶とさせていただきます。

長い間、大変お世話になりありがとうございました。

編集後記
EDITOR'S NOTE

□チャレンジ60「946運動」酪農シンポジウムに出席し、運動の一つと位置づけられているWelcomeデイリー運動の実施報告を受けました。この運動は、労働力や担い手(新規就農、就業者)確保のため、釧路管内のJAや各関係機関が連携し、就農相談会や学校訪問、酪農体験ツアーなどを継続して実施しているものです。今後も釧路管内が一体となった就農受入体制、人材確保へ向けた取り組みの継続、強化が急務です。